◆2021年9月の新刊　日本キリスト教団出版局

ひとりで死なせはしない

日本人牧師、アメリカで コロナ患者を看取る

2021年 9月24日 刊行予定

関野和寛（せきのかずひろ） 著

1980年東京生まれ。青山学院大学国際政治経済学部卒業、日本ルーテル神学校卒業、香港ルーテル神学校牧会宣教博士課程修了。2006年より東京都新宿の歌舞伎町の裏にある日本福音ルーテル東京教会の牧師を14年間務める。2020年7月渡米、同年9月より2021年9月までミネソタ州ミネアポリスの病院にて臨床牧会教育の一環で病院聖職者、チャプレンとして働く。

型破りな牧師として知られる著者の次の挑戦は病院聖職者、チャプレン。2020年夏に渡米し、ミネアポリスの病院でコロナ病棟を中心に働く。絶望の中にいる人の横にいて、砕けた心を受け止める、それが務めだ。患者の最期を看取り、その家族に寄り添う日々の奮戦記。

四六判・並製・128頁・定価1,430円（本体1,300円＋税）
ISBN978-4-8184-1093-0　C0016

目次

Ⅰ　毎日が「事件」の病棟から
日本人牧師、アメリカのコロナ病棟へ初潜入
コロナ室で握手してもいいですか？
コロナ室の十字架
希死念慮とコロナ室
“Go To”から“Go Beyond”へ
コロナが破壊したうわべのクリスマス
教理も死も超えて
インディアンの怒り
「人工呼吸器を外すので立ち会ってください」
いのちのビザをください
ダブルバーガーを持ってこい！
不倫に出す処方箋はなし
わたしは はんぶん にほんじん

Ⅱ　日米をつなぐ折り鶴たち
コロナ室に羽ばたいた日本の鶴
アメリカ、コロナ病棟に届くメリー・クリスマス

Ⅲ　チャプレン室の内外で
警告!! ワクチン接種がもたらす副作用と差別
絶望を議論したところで仕方がない
病室もまた銃弾飛び交う戦場
アフリカ人チャプレンとの決裂

【関野和寛の著書好評発売中】『すべての壁をぶっ壊せ！』『神の祝福をあなたに。』　各 定価1,100円（本体1,000円＋税）